

湊川相野学園 ニュース

発行：2015年6月
湊川相野学園理事長室会

No. 7



「齋藤先生を偲ぶ会」(6月7日)



6月7日(日)三田ホテルで、去る2月に急逝された齋藤孔孝校長先生を偲ぶ会が行われました。学園関係者はもとより、母校の恩師・友人の方たちも出席され、120余名の齋藤先生への想いが集いました。主催者の則木松聖高等学校校長の挨拶に始まり、浅井理事長、前校長の小室先生、大前学長が齋藤先生との思い出を披露され、母校の先輩・友人が若き日のエピソードを語られました。



皆さんが齋藤先生のお人柄を懐かしく語られる内容は、照れ屋で自分のことより生徒や学園、そして周りの人に熱い心をもって接してこられ、「教育は人なり」を貫かれたということでした。決しておごることなく、生徒募集のため近隣の中学校へ挨拶に自ら足を運び、それぞれの学校出身の生徒の近況を、すべて覚えておられるという細やかな気遣いの出来る人であったということも思い出として語られました。担任をしていただいたOGも部活の元メンバーも、全ての人がさわやかなお別れが出来たのではないのでしょうか。最後にご長男からのお礼の言葉の中で「親父として、また男として憧れの人でした」と言われたことが、印象的でした。齋藤先生ありがとうございました。合掌



「短大オープンキャンパス開催」(5月10日)



5月10日湊川短期大学入学希望者や保護者の方々にひろく知っていただくために学舎内やキャンパスにおいて、様々な情報に触れ・体験するためのイベントが開催されました。人間生活学科の3コース・介護福祉コース、幼児教育保育学科それぞれに模擬授業などを通して実際の学生生活をより理解しやすいプログラムとなっています。

また、昼食タイムにはキャンパス内の学生食堂の美味しいメニューを選んでもらい、人気の移動クレープ屋さんも出店し、食後のスイーツも楽しみました。その後、学内ツアー・先輩とのゲーム・介護に必要な高齢者体験などを楽しく学び、次回のオープンキャンパスにも参加していただけるよう、教職員・現役学生が一体となってこの日を盛り上げました。



「西舞子幼稚園竣工式」(5月25日)

雲一つない晴天のもと、5月25日西舞子幼稚園の新園舎竣工式が執り行われました。本部より理事長はじめ各組織の代表が出席し、木の香りのする園内外を視察し、工事の無事に感謝し、関係者にお礼の言葉を述べました。西舞子幼稚園大前園長は、新しい環境の中で未来に向けての抱負を述べた後、園児たちはお礼の歌を唄ってくれました。安全で快適な環境の中で、今までにも増して、健全な保育・教育が出来ますことを、出席者全員が願ひ喜び一杯の会でした。



三田松聖「陸上男子400メートル大会新V」

新星がトラックを独り舞台に変えた。県高校総体陸上男子400メートルは三田松聖3年の大良(だいら)浩輝が47秒28の大会記録で優勝。高校から陸上に転向したランナーが大会記録を更新してみせた。

決勝は前半から軽快なピッチを刻み、最後まで安定したフォームで腕を振った。100メートル日本記録保持者の伊藤浩司氏が28年前にマークした手動時計の大会記録(47秒3)も上回り、「先に貯金をつくってラストは気合という走りが完璧にできた」と自賛。フィニッシュ後は両手をたたいて喜びをかみしめた。



伊丹北中時代は野球部で、俊足を生かして高校から陸上に挑戦。入学当初は目立たなかったが、昨秋に出場した400メートルで才能が開花した。

(5月30日神戸新聞より抜粋)

「所得税額控除有資格法人」の資格を湊川相野学園は取得しました。

昨年より取り組んでまいりました当資格は、皆様のご協力により、取得条件の目標額を達成し、2015年6月1日付けで文部科学省より「所得税額控除有資格法人」の資格をいただきました。ここに感謝の気持ちを込めまして、ご報告いたします。